

(オプトアウト)

米沢市立病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	乳癌手術におけるセンチネル生検陽性症例の検討
該当者	乳癌手術におけるセンチネル生検陽性者
当院の研究責任者	米沢市立病院 乳腺外科 橋本敏夫
研究代表者	米沢市立病院 乳腺外科 橋本敏夫
本研究の目的	近年乳癌薬物療法を始め、手術療法についても De Escalation について検討されている。センチネルリンパ節生検 (SLNB) 陽性時に、どのような転移様式を認めた場合に追加腋窩リンパ節郭清 (AX) を省略できるか、当院において乳癌手術および SLNB を施行した症例を対象として検討する。
実施予定期間	予後観察期間を含め 2025 年 12 月まで
研究の方法	当院において術前 CT+腋窩リンパ節 US 検査で明らかな腋窩リンパ節転移を認めない症例に対して SLNB を施行しリンパ節転移を認めた例を対象として検討する。
研究に用いる試料・情報の種類	検査方法：色素および RI 併用法にて SLNB を施行。SLN1-2 個を迅速診断に提出し転移の有無を判定する。迅速診断に提出しないリンパ節は非 SLN として転移の有無を確認する。SLN 転移陽性例を対象として非 SLN の転移

	の有無を含め後方視的に検討する。
外部への試料・ 情報の提供・公表	研究結果を第 30 回日本乳癌学会総会にて公開する予定。
個人情報の取扱い	本病院および検査の委託先では、個人情報保護法に則り、適切に情報を取り扱います。
利益相反	利益相反はありません。
お問合せ先	米沢市立病院 乳腺外科外来